

## 2010年

1. 光武範吏, 山下俊一:放射線被曝と甲状腺発癌 日本内科学会雑誌 99(4):786-791, 2010
2. 柴田義貞(編):リスクコミュニケーションの思想と技術 -放射線リスクの正しい理解を目指して- 長崎大学グローバル COE プログラム 放射線健康リスク制御国際戦略拠点 2010
3. 柴田義貞:確率分布の基礎 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 386-389, 2010
4. 柴田義貞:2項分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 390-391, 2010
5. 柴田義貞:Poisson 分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 392-393, 2010
6. 柴田義貞:超幾何分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 394-395, 2010
7. 柴田義貞:負の2項分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 396-397, 2010
8. 柴田義貞:対数正規分布, ガンマ分布, ベータ分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 398-399, 2010
9. 柴田義貞:正規分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 400-401, 2010
10. 柴田義貞:多変量分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 402-403, 2010
11. 柴田義貞:極値分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 404-405, 2010
12. 柴田義貞:正規標本統計量の分布 丹後俊郎, 小西貞則(編) 医学統計学の辞典 406-407, 2010
13. 久保正幸, 李 桃生, 濱野公一:虚血性心疾患に対する心血管再生治療の現状と未来 「びまん性冠動脈病変の臨床 -基本的病態理解から治療の選択・実際」 133-140, 2010
14. 関谷悠以, 林田直美, Karevskaya O, Vasilitsova O, 高村 昇:ロシアのブリヤンスク州におけるチェルノブイリ原発事故後の住民の線量評価. 長崎医学会雑誌 85:322-323, 2010
15. 中里未央, 江村康佑, 坂本大地, 高村 昇, 門田耕一郎, 大園惠幸, 青柳 潔, 前田隆浩, 中尾郁子, 吉谷清光:一般住民における潜在性甲状腺機能異常症の頻度と、TSH 正常者における  $fT4 \cdot TSH$  と動脈硬化との関連. 五島中央病院紀要 12:83-85, 2010
16. 林田直美, 関谷悠以, 高村 昇, 山下俊一, Rafalsky R, Kozlovsky A, Gutevich A, Daniliuk V:ウクライナ・ジトミール州における内部被ばく線量の経時的変化 広島医学 63:255-257, 2010
17. 新川哲子, 林田直美, 森 くるみ, 鷺尾圭一, 橋口香菜美, 平良文亨, 森下路子, 高村 昇:原爆被爆者検診を活用した臨床疫学研究 唾液分泌量の客観的評価と被曝線量を含めた関連因子の同定 広島医学 63:297-299, 2010
18. 森下路子, 高村 昇, 田中美咲, 田中麻美:被爆高齢者の身体活動習慣、外出傾向と QOL について 広島医学 63:286-288, 2010

19. 松成裕子, 横尾誠一, 井上晶代, 高村 昇, 大石和代, 松本 正:放射線医療における専門看護師養成教育カリキュラム開発について 看護教育内容の抽出とカリキュラム構築(解説) 保健学研究 22(2):65-69, 2010
20. 中島正洋:原爆症に関する調査研究 分担報告書 共同研究課題 2:原爆被爆者の免疫機能に関する研究 成熟甲状腺濾胞上皮での放射線感受性と晩発性ゲノム不安定性解析 平成 21 年度厚生労働省委託事業 原爆症調査研究事業報告書 p59-65, 2010
21. 松田勝也, 中島久良, 梅崎 靖, 岡 真左子, 浜口大輔, 黒崎真紀, 山崎健太郎, 三浦清徳, 森山伸吾, 増崎英明:若年性内膜癌の内膜細胞診に関する検討 日本臨床細胞学会九州連合会雑誌 41:101-107, 2010
22. 七條和子, 高辻俊宏, 福本 学, 松山睦美, 中島正洋, 中山敏幸, 関根一郎:長崎原爆被爆者の剖検・パラフィン標本を用いた残留放射能の検出法-その 2 広島医学 63:265-266, 2010
23. 三浦史郎, 中島正洋, 蔵重智美, 塚崎邦弘, 岩永正子, 近藤久義, 横田賢一, 三根真理子, 山下俊一, 関根一郎:長崎被爆者腫瘍組織バンク構築とその必要性 広島医学 63:275-277, 2010
24. 亀山大介, 陳 俊全, 三嶋亮介, 井上健一郎, 三浦史郎, 牧山和也:直腸炎型の潰瘍性大腸炎にクラミジア直腸炎を併発した 1 例 長崎医学会雑誌 85:30-36, 2010
25. 三浦史郎, 蔵重智美, 塚崎邦弘, 近藤久義, 横田賢一, 三根真理子, 宮崎泰司, 関根一郎, 中島正洋:長崎被爆者腫瘍組織バンク構築に向けた生体試料収集の経過報告 長崎医学会雑誌 85:294-297, 2010
26. 小松英明, 長寄寿矢, 長谷部仁俊, 柴田良仁, 山口広之, 中島正洋:急速な進行をきたした S 状結腸内分泌細胞癌の 1 例 日本臨床外科学会雑誌 71:995-999, 2010
27. 松山睦美, 中島正洋, 七條和子, 岡市協生, 中山敏幸, 関根一郎:TP53 経路を介した bFGF の小腸における放射線誘発アポトーシス抑制効果 長崎医学会雑誌 原爆特集号別冊 85:307-310, 2010
28. 七條和子, 高辻俊宏, 福本 学, 松山睦美, 中島正洋, 関根一郎:長崎原爆被爆者の剖検・パラフィン標本を用いた残留放射能の検出法 長崎医学会雑誌 原爆特集号別冊 85:292-293, 2010
29. 永山雄二:TSH 受容体. 特集「G 蛋白質共役受容体研究-疾患解明とシグナル制御の新時代」医学のあゆみ 233(9):784-788, 2010
30. 永山雄二:論文紹介基礎 (DNA breaks at fragile sites generate oncogenic RET/PTC rearrangements in human thyroid cells. Gandhi M, et al. Oncogene. 29:2272-80, 2010) 日本甲

状腺学会雑誌 1(2):139, 2010

31. 野瀬可南子, 小武武子, 泉 七加, 岡市協生:細胞の放射線感受性に影響を及ぼす p53 のリン酸化 長崎医学会雑誌 85(特集号):311-314, 2010
32. 小林正和, 杉本勝也, 丸山力哉, 辻川哲也, 工藤 崇, 清野 泰, 小野口昌久, 川井恵一, 藤林靖久, 岡沢秀彦:18F-FDG を用いた脳 PET 検査の健常者データベースにおける Transmission 撮像および減弱補正法の影響. 日本放射線技術学会雑誌 66(1):42-48, 2010
33. 林田 毅, 末吉英純, 城戸康男, 上谷雅孝, 工藤 崇:大動脈瘤患者における大動脈壁と総頸動脈の FDG 集積の相関について 核医学 47(3):423-424, 2010
34. 工藤 崇, 中野 顯, 皿澤克彦, 森 哲也, 清野 泰, 李 鍾大, 藤林靖久, 岡沢秀彦:急性期心筋梗塞における FDG/血流逆ミスマッチと酸素代謝の関係 核医学 47(3):367, 2010
35. 御前 隆, 石津浩一, 石守崇好, 工藤 崇, 中本裕士, 東 達也, 細野 眞:Gamut of FDG-PET の作成 核医学 47(3):333, 2010
36. 皿澤克彦, 中野 顯, 下司 徹, 見附保彦, 宇随弘泰, 李 鍾大, 工藤 崇, 岡沢秀彦:11C-acetate PET を用いた心筋梗塞発症早期の血流代謝機能の測定 日本心臓病学会誌 2(Suppl.I):332, 2010
37. 石田健太郎, 下司 徹, 中野 顯, 宇随弘泰, 見附保彦, 天谷直貴, 皿澤克彦, 佐藤岳彦, 福岡良友, 森下哲司, 池田裕之, 村上 究, 李 鍾大, 工藤 崇, 岡沢秀彦, 藤林康久:スタチン療法は急性心筋梗塞発症早期の冠内皮機能を保持し左室リモデリングを抑制する 日本心臓病学会誌 2(Suppl.I):293, 2010
38. 工藤 崇, 中野 顯, 皿澤克彦, 森 哲也, 清野 泰, 李 鍾大, 藤林靖久, 岡沢秀彦:C-11 Acetate PET 超短時間心電図同期収集による心筋代謝・血流・機能同時イメージングの試み. JSMI Report 3(2):140, 2010
39. 今村 明, 小野伸治, 橋田あおい, 辻田高広, 岡崎祐士:多胎児の予後 一卵性双生児による病態解析 -精神疾患について 周産期医学 40(3):381-383, 2010
40. 今村弥生, 木下裕久, 小澤寛樹:認知力低下 最新医学 30(6):862-865, 2010
41. 秦 伸之, 磨井章智, 小澤寛樹:アリピプラゾール内用液が著効した皮膚寄生虫妄想を伴う統合失調症の一例 最新精神医学 15(3):313-316, 2010
42. 磨井章智, 秦 伸文, 小澤寛樹:専門医のための精神科臨床リュミエール 16 脳科学エッセンシャル -精神疾患の生物学的理解のために (中山書店) 183-186, 2010
43. 今村 明:もともとのパーソナリティや行動特徴と統合失調症発症との関連はあるのでしょうか? ころのりんしょう a・la・carte 29(2):163, 2010
44. 一瀬仁志, 中根允文, 中根秀之, 木下裕久, 太田保之, 本田純久, 小澤寛樹:長崎統合

- 失調症研究:統合失調症の超長期の転帰(28年後転帰)と DUP(精神病未治療期間)との関連.  
精神神経学雑誌 S42:179, 2010
45. 中根秀之, 木下裕久, 千葉洋介, 一之瀬仁志:顔動画解析による精神疾患評価システムの開発 精神神経学雑誌 S84:307, 2010
  46. 小野慎治, 今村 明, 中根秀之:Brain Science 精神疾患のコピー数解析 精神科 17(1):67-71, 2010
  47. 金替伸治, 今村 明, 林田雅希:精神科薬物療法アルゴリズム使用の注意点. 精神科治療学 25(3):315-319, 2010
  48. 松尾 彩, 永江誠治, 小澤寛樹, 花田裕子:性的逸脱行動を呈した思春期女子のうつ病とその回復 第7回日本うつ病学会総会 152, 2010
  49. 杉本 流, 瀬戸秀文, 林田健太郎, 芝原誠一郎, 今村 明, 小澤寛樹, 高橋克郎:医療観察法入院となった統合失調症患者の1例 長崎医学会雑誌 85(1):37-42, 2010
  50. 磨井章智, 秦 伸之, 畑田けいこ, 黒瀧直弘, 小澤寛樹:大うつ病に対するセルトラリン休息増量法の有効性評価 第20回日本臨床精神神経薬理学会 第40回日本神経精神薬理学会 125, 2010
  51. 野畑宏之, 杉本 流, 野中俊輔, 木下裕久, 中野 健, 野口 学, 山下 浩, 黒瀧直弘, 小澤寛樹:プロナンセリンが著効した統合失調症の2症例 第63回九州精神神経学会・第56回九州精神保健学会 60, 2010
  52. 久保達也, 赤澤彩織, 藤永有博, 蓬莱彰士, 安藤幸宏:国立長崎医療センターにおけるmECTの経験 第63回九州精神神経学会・第56回九州精神保健学会 p70, 2010
  53. 黒瀧直弘:認知症とは(1) そよかぜ 77:12-14, 2010
  54. 黒瀧直弘:認知症とは(2) そよかぜ 78:12-13, 2010
  55. 宮崎泰司:MDS の診断と WHO 分類—実地診療で注意すべき点. 血液・腫瘍科 61(6):633-638, 2010
  56. 宮崎泰司:臨床 1 実地診療に役立つ急性白血病の病型分類. 治療学 44(12):1365-1369, 2010
  57. 宮脇修一, 大竹茂樹, 清井 仁, 坂巻 壽, 宮崎泰司:[座談会]白血病治療における若手血液内科医の育成;血液内科医の魂(第5回) Pharma Medica 28(12):167-172, 2010
  58. 宮崎泰司:骨髓異形成症候群 Medicina 47(13):2162-2164, 2010
  59. 波多智子, 宮崎泰司:MDS の病型分類と予後スコアリングシステム 最新医学 65(12):2490-2497, 2010
  60. 宮崎泰司:MDS/AML に対する新規治療薬. 細胞 42(14):578-581, 2010

61. 宮崎泰司:2. AML/MDS の分類と新たな治療戦略 日本検査血液学会雑誌 11(3):364-371, 2010
62. 清井 仁, 麻生範雄, 竹下明裕, 宮崎泰司:急性骨髄性白血病の現状と今後の展望 Trends in Hematological Malignancies 2(3):120-125, 2010
63. 波多智子, 宮崎泰司:骨髄異形成症候群のスコアリングシステムの現状と展望. 血液・腫瘍科 61(4):391-397, 2010
64. 宮崎泰司:急性骨髄性白血病の分子病態と診断. 臨床血液 51(10):1321-1327, 2010
65. 大津留 晶, 熊谷敦史, 岩永正子, 塚崎邦弘, 宮崎泰司, 古川隆二, 朝長万左男, Oh Sang-eun, Soh Sang-ryol, 山下俊一:在外被爆者検診・健康相談事業の現状と展望 長崎医学会雑誌 85(原爆特集号別冊):181-184, 2010
66. 土屋健史, 岩永正子, 境 麻里, 塚崎邦弘, 上平 憲, 三根真理子, 横田賢一, 朝長万左男, 松尾辰樹, 宮崎泰司:長崎原爆被爆者における多発性骨髄腫健診(第7報) -MGUSの予後調査- 長崎医学会雑誌 85(原爆特集号別冊):124-129, 2010
67. 宮崎泰司:シリーズ 1・知っていますか? 「骨髄異形成症候群」あなたの骨髄、血液細胞は大丈夫ですか? がんサポート 87(8):34-37,2010
68. 宮崎泰司:白血病治療における若手血液内科医の育成 血液内科医の魂(第3回). Pharma Medica 28(8):185-190, 2010
69. 宮崎泰司:<Special Article>WHO 分類における白血病の位置づけ -臨床にどう生かすか. 内科 106(2):191-198, 2010
70. 宮崎泰司:【第71回日本血液学会学術集会 シンポジウム1 標準リスク急性白血病第一寛解期の治療選択 -移植 vs 化学療法の臨床決断のための思考過程-】急性骨髄性白血病の場合 -JALSGの経験から- 臨床血液 51(7):471-476, 2010
71. 宮崎泰司:【診療茶話 No.373】血液の悪性腫瘍診断がどうなされているか. 長崎県医師会報 773:40-42, 2010
72. 宮崎泰司:6. 成人治療関連骨髄異形成症候群(MDS)/白血病の予後因子と治療戦略. 血液フロンティア 20(6):875-882, 2010
73. 宮崎泰司:I. 白血病の分子標的療法. 癌と化学療法 37(5):806-810, 2010
74. 片岡未央, 塚崎邦弘, 岩永正子, 于 淑艶, 富永信也, 土屋健史, 田口 潤, 宮崎泰司, 長井一浩, 松尾辰樹, 山下俊一, 朝長万左男:原爆被爆者ガン診療データベースの構築状況. 広島医学 63(4):278-281, 2010
75. 宮崎泰司:【World Report】 51st American Society of Hematology Annual Meeting and Exposition. Trends in Hematological Malignancies 2(2):100-101, 2010

76. 宮崎泰司:長崎大学原研内科におけるダサチニブ投与経験. e ディテールリング症例報告& Q&A 1-5, 2010
77. 安東恒史, 宮崎泰司:AML に対する分子標的療法の現状と展望. 血液・腫瘍科 60(4): 448-453, 2010
78. 神尾芳幸, 原 肇秀, 小川文秀, 佐藤伸一, 糸永英弘, 宮崎泰司:無疹部の皮膚生検より確定診断しえた intravascular lymphomatosis の 2 例. 日本皮膚科学会誌 120(3):746, 2010
79. 宮崎泰司:教授就任のご挨拶 朋百 119:12, 2010